

道銀SDGs私募債発行企業のご案内

ほくほくフィナンシャルグループの北海道銀行(頭取 兼間 祐二)は、以下とおり、道銀SDGs私募債を引受しましたのでお知らせします。

今回の道銀SDGs私募債の発行を記念して、発行企業から指定のあったSDGsに取り組む団体・基金へ、当行から寄付を行います。

私募債の発行は企業規模、財務、収益内容についての厳しい発行基準(適債基準)をクリアすることが必要であり、道銀SDGs私募債発行企業は優良企業として社会的評価がなされています。

道銀SDGs私募債の概要	
銘柄	株式会社富士大葵工業 第4回無担保社債 (北海道銀行・北海道信用保証協会共同保証付)
発行額	3千万円
発行日	2024年6月28日
期間	5年
資金使途	事業資金
寄付先	こどもの未来応援国民運動「こどもの未来応援基金」 すべての子供たちが夢と希望を持って成長していける社会の実現を目指し、国が推進する「こどもの未来応援国民運動」の一環として創設。子供の貧困対策に草の根で取り組むNPOなどの活動を支援しています。

発行企業概要	
企業名	株式会社富士大葵工業
設立・創業	昭和56年4月
所在地	北見市東相内町351番地8
代表者	代表取締役 横田 真志
資本金	2千万円
業種	特定建設業
ホームページ	http://www.fuji-taiki.com
事業内容・SDGs取り組み等	北見市内を中心に土木・管工事業を主業とし、道路維持・補修工事や除排雪工事等を一貫して行う企業です。 工事作業において環境への配慮を行いインフラ整備等を進め、地域社会の発展と環境保全に積極的に取り組んでいます。
企業からのメッセージ	設備工事からインフラ工事まで幅広い業務を行い、当社のモットーである「人に優しい環境づくり」を目指し、地域社会に貢献してまいります。

北海道銀行は、SDGs達成に向けた取り組みを応援します

〈該当するSDGsの目標〉



SDGsは Sustainable Development Goalsの略称で、2015年に国連で採択された2030年までに達成すべき17の目標と169の具体的なターゲットを定めた「持続可能な開発目標」です。ほくほくフィナンシャルグループは、2019年4月に「SDGs宣言」を表明しました。